



## 車を運転する前に

車を運転する前に必要な各部の開閉、調整、点検  
について説明しています。

### ■ 車体各部の開閉

キー	74
キーレス アクセス	75
ドアの開閉	84
チャイルド ブルーフ	85
集中ドア ロック	86
キー抜き忘れ警告ブザー	86
リヤ ゲート	87
ボンネット	89
フューエル リッド	91
パワー ウィンドウ	94

### ■ 車体各部の調整

防眩ルーム ミラー	98
電動格納式ドア ミラー	98
チルト ステアリング	99

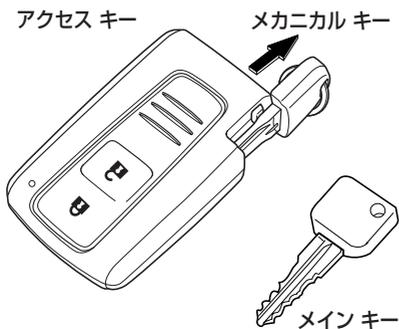


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

# 車体各部の開閉

## キー

キーはエンジンの始動や停止のほか、ドアの施錠、解錠など車を操作するためにはなくてはならない物です。大切に管理してください。



### △注意

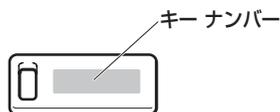
- メカニカル キーは、必ずアクセス キーに格納しておいてください。アクセス キーは電池切れなどにより、突然使用できなくなることがあります。

## 👉 アドバイス

- キーはアクセス キー（メカニカル キー内蔵）とメイン キーを用意しております。メイン キーは、大切に保管しておいてください。
- キーを紛失されたときは、再登録が必要となります。スバル販売店にご連絡いただければ、指定キーを作ることができます。  
なお、メイン キーとアクセス キーは合わせて最大 4 枚まで設定することができます。

### キー ナンバーについて

- お客様以外にキー ナンバーがわからないように、キーではなくプレートにキー ナンバーを打刻してあります。



- キー ナンバー プレートを車両以外の場所に大切に保管してください。万一、キーを紛失したときに、キーナンバーをスバル販売店にご連絡いただければ、指定キーを作ることができます。

### 航空機に乗るときは

- 航空機にアクセス キーを持ち込む場合は、航空機内で“LOCK”、“UNLOCK”のボタンを押さないでください。また、かばんなどに保管する場合でも、簡単にボタンが押されないように保管してください。ボタンが押されると電波が発信され、航空機の運行に支障をおよぼすおそれがあります。



## キーレス アクセス

アンテナから発する電波をアクセス キーが感知することによって、下記の操作を行うことができます。

- 運転席ドア ハンドルのスイッチを押すことで、ドアの施錠・解錠ができます。
- キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。

(エンジン スイッチ→ 129 ページ)

- イモビライザー機能(車両盗難防止機能)を備えています。

(イモビライザー機能→ 133 ページ)



## アドバイス

- アクセス キーは必ず運転者が所持し、管理してください。エンジン回転中は通信を停止するため、特にキーを紛失しやすくなります。また、メインキーは大切に保管しておいてください。
- アクセス キー・メイン キーを紛失した場合は、再登録が必要になります。スバル販売店にご相談ください。
- アクセス キーの電池寿命は、使用状況によりますが、約 1~3 年程度です。(全く使用していなくても電池は消耗します)

## アドバイス

- アクセス キー・メイン キーには精密な電子部品が組み込まれています。故障の原因になりますので、下記のことを守り、取り扱いには注意してください。
- アクセス キーをズボンなどの後ろポケットに入れしないでください。
- 直射日光や高温下に放置しないでください。
- 強い衝撃や圧力を加えないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 分解しないでください。
- 超音波洗浄機などにつけないでください。
- 磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。
- 下記のような強い電波を発するおそれのある機器の近くに、アクセス キーを置かないでください。アクセス キーが常時通信状態になり、電池が著しく消耗します。
  - ・テレビ
  - ・オーディオ
  - ・パソコン
  - ・携帯電話、コードレス電話
  - ・電気スタンド
  - ・低周波治療器などの医療用電気機器
- メイン キーとアクセス キーは合わせて最大 4 枚まで設定することができます。ご購入方法、ご使用方法についてはスバル販売店にご相談ください。



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### アンテナ

#### ⚠警告

#### 植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器を使用されている方へ

- 車室外アンテナ・車室内アンテナから約 22 cm以内に近づかないようにしてください。電波により、植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器の作動に影響をあたえるおそれがあります。
- 車室外アンテナ・車室内アンテナから約 22 cm以内に近づかなければ、電波による影響を受けるおそれはありませんが、不要な電波の発信を避けるため、アクセスキーは、必ず運転者が所持したまま乗車してください。また、電池切れなどにより、アクセスキーで操作できないとき、またはアクセスキーの機能を停止させたときは、アクセスキーを所持していない状態と同じですので、注意してください。

(アクセスキーが操作できない場合  
→ 80 ページ)

(アクセスキーの機能の停止  
→ 82 ページ)

- 植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用されている方は、電波による影響について、医療用電気機器製造業者などに事前に確認してください。電波により、医療用電気機器の作動に影響をあたえるおそれがあります。

#### 📖アドバイス

- アクセスキーを所持していない状態では、車室外アンテナは常に電波を発しています。
- アクセスキーを所持していない状態で、ドアを開閉すると、車室外アンテナ・車室内アンテナから電波が発されます。この場合、エンジンスイッチにメインキーを差し込むと、電波の発信が停止されます。
- アンテナから発する電波を停止（キーレスアクセスを停止）させることもできます。詳しくは、最寄りのスバル販売店にご相談ください。
- アンテナから発する電波を停止させたとき、エンジンの始動・停止は、キーの差し込み操作なしで行うことができなくなります。（電波式リモコンドアロックによるドアの施錠・解錠は行えます）



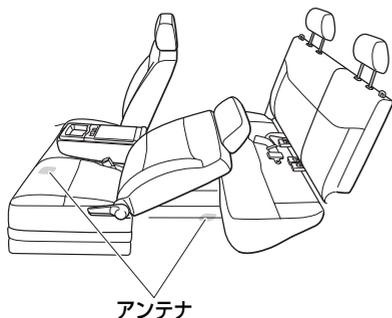
▼車室外アンテナ

運転席ドア ハンドルに内蔵されています。



▼車室内アンテナ

運転席シート クッション内部と左側リヤシート足元フロア下部にあります。



アクセス キーの使いかた

アクセス キーは下記のような場合、ドアの施錠・解錠やエンジンの始動ができないなど、正常に作動しないことがあります。

- 近くにTV塔や発電所、放送局、電光掲示板など強い電波を発生する設備があるとき
- 無線機や携帯電話などの無線通信機器や他車のアクセス キーと一緒に携行したとき
- 本体が金属製の物と接しているとき
- アクセス キーの電池が切れたとき

このような場合、アクセス キーに内蔵されているメカニカル キーを使用してドアの施錠・解錠やエンジンの始動を行ってください。

(アクセス キーで操作できない場合  
→ 80 ページ)

⚠注意

- メカニカル キーは、必ずアクセス キーに格納しておいてください。アクセス キーは電池切れなどにより、突然使用できなくなることがあります。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### アドバイス

- アクセス キーは、人体に影響しない程度の微弱な電波を使用しています。
- ボタンを押しても作動しない場合や、著しく作動可能距離が短くなった場合、またはインジケーターが点滅しなくなった場合は、電池の消耗が考えられます。電池の交換については、最寄りのスバル販売店にご相談ください。
- 車両の形状により、キーレス アクセス操作・電波式リモコン ドア ロックが作動しにくい場所があります。
- エンジン スイッチが“ACC”、“ON”の位置のとき、またはいずれかのドアが開いている場合は、キーレス アクセス操作・電波式リモコン ドア ロックは作動しません。
- エンジン スイッチのキー挿入口にメカニカル キー、またはメイン キーが差し込まれているときは、キーレス アクセス操作・電波式リモコン ドア ロックは作動しません。
- キーレス アクセス操作・電波式リモコン ドア ロックにより、ドア ロックが解錠されたあと、ドアの開閉を行わなかった場合は約 30 秒後、自動的にすべてのドアが施錠されます。（自動ロック機能）

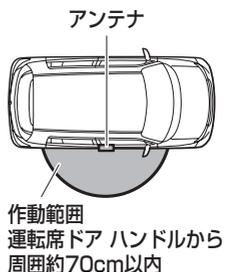
### ○キーレス アクセス操作

アクセス キーを所持して作動範囲内に入り、運転席ドア ハンドルのスイッチを押すごとに、すべてのドアの施錠・解錠が繰り返されます。



### ▼作動範囲

運転席ドア ハンドルから周囲約 70 cm以内です。





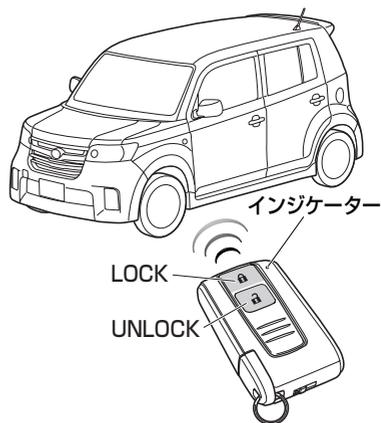
## 👉 アドバイス

- 周囲の状況により、作動範囲は変化することがあります。
- ドア ガラスやドア ハンドルに近付きすぎた場合などは、施錠・解錠されないことがあります。
- スイッチを早押しした場合、施錠・解錠されないことがあります。
- 施錠・解錠するときは、運転席ドア ハンドルのスイッチを確実に押して施錠・解錠されたことを確認してください。
- アクセス キーが作動範囲内であれば、アクセス キーを所持している人以外でも運転席ドア ハンドルのスイッチで施錠・解錠を行うことができます。
- アクセス キーが作動範囲内であっても、アクセス キーが地面の近くや高い場所にあるときは、正常に作動しない場合があります。
- アクセス キーの持ちかたにより、作動しにくい場合があります。

## ○電波式リモコン ドア ロック

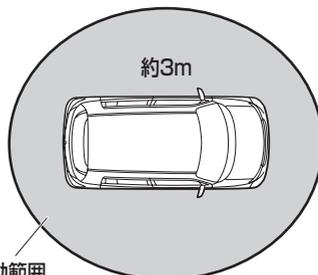
ドアが施錠された状態で、アクセス キーの“UNLOCK” ボタンを押すと、インジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは解錠されます。

“LOCK” ボタンを押すとインジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは施錠されます。



## ▼ 作動範囲

車両中心から周囲約 3m 以内です。



作動範囲  
車両中心から周囲約3m以内



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ○作動完了の確認方法

非常点滅灯と室内照明により、キーレスアクセス操作・電波式リモコン ドア ロックの作動完了を確認することができます。

#### ▼確認方法

ドアの施錠・解錠と連動して、非常点滅灯と室内照明（ルーム ランプはスイッチがDOOR位置のとき）が下表の通り作動します。（アンサー バック）

これにより、キーレス アクセス操作・電波式リモコン ドア ロックの作動完了を確認してください。

作動	部位	アンサー バック
LOCK時	非常点滅灯	1回点滅
	室内照明	減光し、その後消灯
UNLOCK時	非常点滅灯	2回点滅
	室内照明	約15秒間点灯

### アクセス キーで 操作できない場合

電池切れなどにより、アクセス キーで操作（ドアの施錠・解錠やエンジンの始動）できない場合、アクセス キーに内蔵されているメカニカル キーを使用してください。

### ⚠警告

- 電池切れなどにより、アクセス キーで操作できない場合でも、アンテナは常に電波を発信していますので、植込み型心臓ペース メーカー、および植込み型除細動器を使用されている方は、車室外アンテナ・車室内アンテナから約 22 cm以内に近づかないようにしてください。

（アンテナ→ 76 ページ）

### ⚠注意

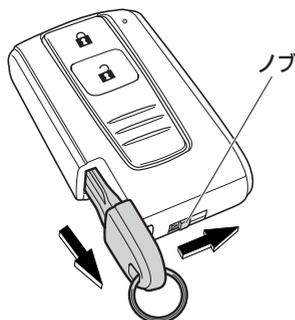
- メカニカル キーを使用したあとは、必ずアクセス キーに格納してください。アクセス キーは電池切れなどにより、突然使用できなくなることがあります。



○メカニカル キーの取り出しかた  
メカニカル キーはアクセス キーに内蔵されています。

▼取り出しかた

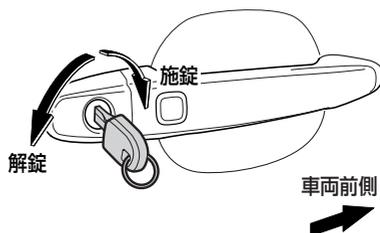
アクセス キーのノブを矢印の方向にスライドさせたまま、アクセス キーから、メカニカル キーを引き抜きます。



○メカニカル キーによる  
ドアの施錠・解錠

▼操作方法

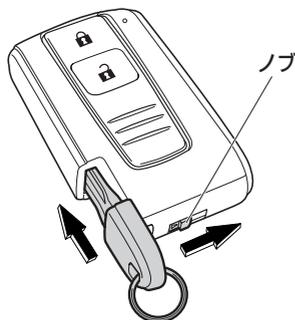
キーを確実に差し込んでから回します。キーを車両前側に回すと施錠され、後ろ側に回すと解錠されます。



○メカニカル キーの格納のしかた

▼格納方法

1. アクセス キーのノブを矢印の方向にスライドさせたまま、メカニカル キーを下図のように差し込みます。



2. ノブを戻してロックします。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### アクセス キーの機能の停止

アクセス キーによるドアの施錠・解錠とエンジン始動の機能を停止することができます。ただし、電波式リモコン ドアロックによるドアの施錠・解錠は停止しません。

また、アクセス キーの状態はインジケータで確認することができます。

### ⚠警告

- アクセス キーで電波式リモコン ドアロックしかできない場合は、アクセスキーの機能の停止が考えられます。機能が停止している場合でも、アンテナは常に電波を発信していますので、植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器を使用されている方は、車室外アンテナ・車室内アンテナから約 22 cm以内に近づかないようにしてください。

(アンテナ→ 76 ページ)

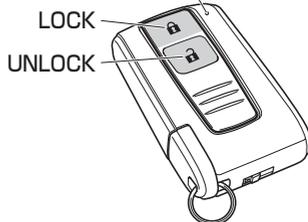
### 📖アドバイス

- アクセス キーの機能を停止させても、アンテナから発する電波を停止させることはできません。

### ○機能の停止・復帰方法

アクセス キーのボタン（“LOCK” “UNLOCK”）を同時に 8 秒以上押し続けると、インジケータが赤色で点灯し、機能の変更モードになります。（約 3 秒間）

インジケータ（赤：約3秒間点灯）



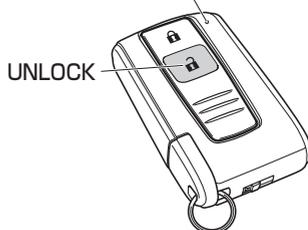
### ▼機能の変更手順

- 変更モード中に、下記の手順にしたがって操作を行ってください。
- 約 3 秒以内にボタンを押さないと、変更モードが解除され、元の状態に戻ります。

1. 変更モード中に、“UNLOCK” ボタンを押します。

インジケータが緑色で 1 回点滅し、その後、赤色で点灯します。

インジケータ（緑：点滅→赤：約3秒間点灯）





2. インジケーターが赤色で点灯中（約 3 秒間）に、“LOCK” ボタンを押します。
- 約 3 秒以内にボタンを押さないと、変更モードが解除され、元の状態に戻ります。



- 機能を停止させたときは、インジケーターが緑色、赤色の順に、1 回ずつ点滅します。
- 機能を復帰させたときは、インジケーターが赤色、緑色の順に、1 回ずつ点滅します。

## 👉 アドバイス

- 復帰の操作を行っても、機能が復帰しない場合は、スバル販売店にご連絡ください。

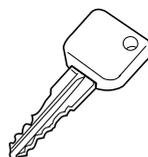
## ○アクセス キーの状態の確認

アクセス キーの“LOCK” ボタン・“UNLOCK” ボタンのどちらかを押しませう。

- インジケーターが赤色で 1 回点滅したときは、アクセス キーの機能が停止している状態です。
- インジケーターが緑色で 1 回点滅したときは、アクセス キーの機能がはたらいっている状態です。

## メイン キー

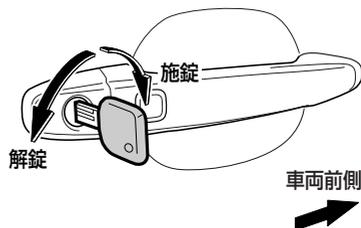
アクセス キーを紛失、または破損したときなど、メカニカル キーも使用できない場合は、付属のメイン キーを使用してください。



## ○メイン キーによるドアの施錠、解錠

### ▼操作方法

キーを確実に差し込んでから回します。キーを車両前側に回すと施錠され、後ろ側に回すと解錠されます。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ドアの開閉

▼操作を行う前に

#### 警告

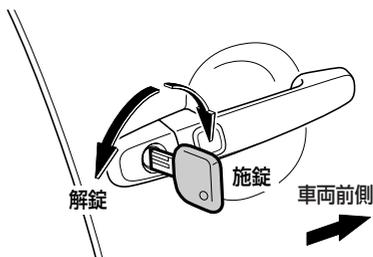
- ドアの開閉は確実に行ってください。ドアが確実に閉まっていないと、走行中にドアが開き、思わぬ事故につながったり、運転者や同乗者、または荷物が車から投げ出されるおそれがあります。
- 走行中は絶対にドアを開けないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。いきなり開けると後続車にぶつかるおそれがあり危険です。風が強いときは特に注意してドアを開けてください。
- 車から離れるときは、法的にも義務付けられていますので、必ずエンジンを止め施錠してください。無人で車が動き出したり、車両盗難のおそれがあります。
- お子さまに各ドアの開閉をさせたり、いたづらをさせないでください。思わぬ事故の原因となるおそれがあります。
- ドアを閉めるとき指などを挟まないように注意してください。

#### アドバイス

- ドアを施錠している場合でも、車を離れるときは貴重品などは車の中に置いたままにしないでください。

### 車外からの施錠、解錠

キーを確実に差し込んでから回します。キーを車両前側に回すと施錠され、後ろ側に回すと解錠されます。

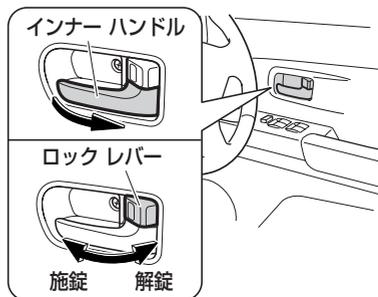


#### アドバイス

- ドアのキー挿入口は助手席側には設定していません。

### 車内からの施錠、解錠

ロック レバーを押し込むと施錠できます。ロック レバーを手前に引くと解錠でき、インナー ハンドルを引くとドアが開きます。





## 車外からキーを使わない施錠

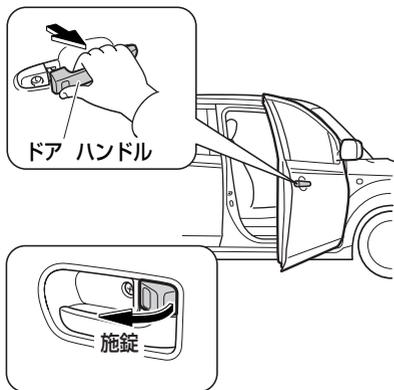
### 👉 アドバイス

- キーを車内に置き忘れないようにしてください。不注意によりキーを車内に閉じ込めてしまう場合があります。
- キーを使用せずにドアを施錠するときにはキーを手に持っていることを確認してからドアを閉める習慣を身に付ければ、車内にキーを閉じ込めてしまうことを防止できます。
- アクセス キー使用時は、この方法での施錠はできません。

### ○フロント ドア

#### ▼操作方法

ロック レバーを押し込み、ドア ハンドルを引いたままドアを閉めて施錠します。



### ○リヤ ドア

#### ▼操作方法

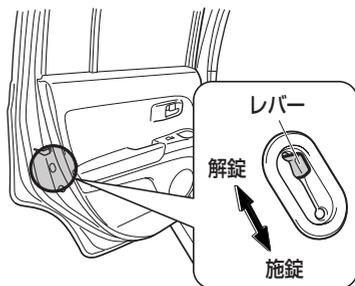
ロック レバーを押し込み、ドアを閉めて施錠します。

## チャイルド プルーフ

お子さまの安全のため、チャイルド プルーフを左右リヤ ドア後部に設けています。

#### ▼操作方法

レバーを“施錠”側にしておくと車内のドア ハンドルを引いてもドアを開かなくすることができます。ドアを開けるときは、車外のドア ハンドルで操作します。



### ⚠️注意

- お子さまを後部座席に乗せるときは必ずチャイルド プルーフを使用してください。

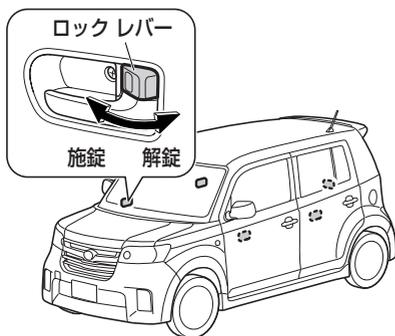




## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 集中ドア ロック

運転席ドアのロック レバーを操作すると、連動して助手席ドア・左右リヤ ドア・リヤ ゲートが施錠、解錠されます。



### キー抜き忘れ警告ブザー

エンジン スイッチにキーが差し込まれているとき“LOCK”または“ACC”の位置でいずれかのドアを開けるとブザー（断続音）が鳴り、キーの抜き忘れを警告します。



## リヤ ゲート

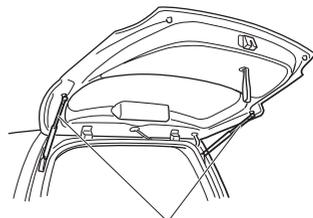
▼操作を行う前に

### ⚠注意

- リヤ ゲートを開けたときは、ドアが確実に開いていることを確認してください。不十分な開けかたではリヤゲートが不意に閉まるおそれがあります。特に傾斜した場所では、リヤゲートの開閉がしにくい場合があります。平坦な場所で開閉を行ってください。
- リヤゲートを閉めるときにはほかの人の手などを挟まないように注意してください。
- リヤゲートを閉めたときはリヤゲート端部などを持ってドアを軽くゆすり確実にロックされていることを確認してください。走行中にドアが開くと大変危険です。また、荷物が道路に落下するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
- リヤゲートからの乗り降りはいししないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 荷物の積み下ろしでやむを得ずリヤゲートから乗り降りするときは、ドアを支えているステーに手をかけないでください。リヤゲートを支えているステーの役割を果たさず不意にリヤゲートが閉まるおそれがあります。
- エンジンをかけた状態でリヤゲートから手荷物を出し入れをするときは排気管の後ろに立たないようにしてください。衣服が汚れたり、排気ガスにより体に悪影響をおよぼすおそれがあります。

### ⚠注意

- リヤゲートにはリヤゲートを支えるためのダンパー ステーが取り付けられています。ダンパー ステーの破損や作動不良、また手の挟み込みを防ぐため、下記のことをお守りください。
- ステーを持ってリヤゲートを閉めたり、ぶら下がらないでください。手を挟んだり、ステーが破損するなどして、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ステーに手をかけて乗り降りしたり、横方向に力をかけないでください。ステーが曲がり、リヤゲートが開閉できなくなるおそれがあります。
- ビニール片・ステッカー・粘着材などの異物がステーのロッド部（メッキしてある棒部）に付着しないようにしてください。また、繊維などの付着を防止するため、ロッド部を軍手などで触れないでください。異物が付着すると、ステーが円滑に動かなくなったり、開けたときの保持力が損なわれるおそれがあります。



ロッド部

- リヤゲートにスバル指定用品以外のアクセサリーを取り付けしないでください。リヤゲートの重量が極端に重くなると、開けたときにステーが支えられなくなるおそれがあります。



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 車内からの施錠、解錠

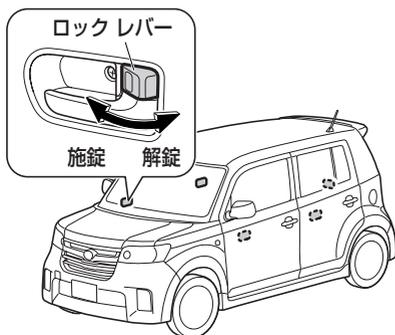
○リヤ ゲート連動集中ドア ロック  
運転席ドアのロック レバーを操作すると、  
連動してリヤ ゲートが施錠、解錠されま  
す。このとき助手席ドア、リヤ ドアも同  
時に施錠、解錠されます。

#### ▼施錠方法

運転席ドアのロック レバーを押し込むと  
施錠できます。

#### ▼解錠方法

運転席ドアのロック レバーを手前に引く  
と解錠できます。



### 車外からの施錠、解錠

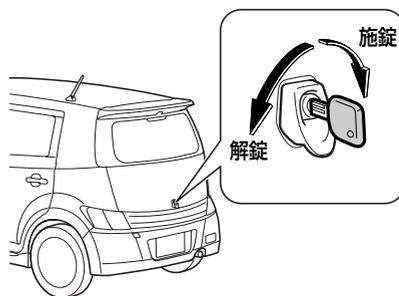
キー操作により施錠、解錠することがで  
きます。

#### ▼施錠方法

キーを差し込み、右に回すと施錠できま  
す。

#### ▼解錠方法

キーを差し込み、左に回すと解錠できま  
す。

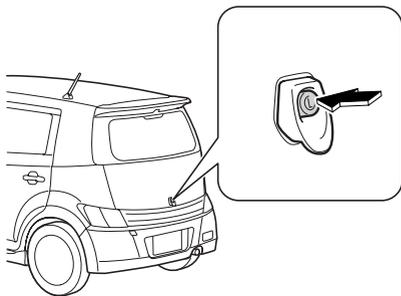




## リヤ ゲートの開閉

### ▼開けるとき

解錠したあとでキー挿入口を押すと、ドアが開きます。

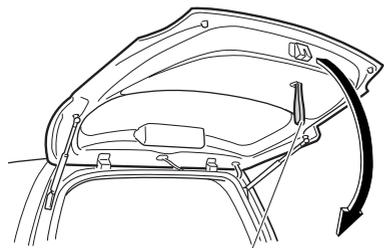


### ▼閉めるとき

リヤ ゲートを静かに手で押さえ、そのまま閉めます。

## ○リヤ ゲート ストラップ バンド

リヤ ゲートを下げるときに便利です。



リヤゲートストラップバンド

## ボンネット

### ▼操作を行う前に

### ⚠警告

- エンジン ルームは大変高温になっていることがあるため、下記のことをお守りください。
- やけどをするおそれがありますので、点検するときは、十分に冷めてから行ってください。
- 点検したあとは、エンジン ルーム内に工具や布を置き忘れていることを確認してください。点検や清掃に使用した工具や布などをエンジン ルーム内に置き忘れていると、故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあり危険です。

### ⚠注意

- ボンネットを閉めたあとは、ボンネットが確実にロックしたことを確認してください。ボンネットが確実に閉まっていないと、走行中に開くおそれがあり大変危険です。
- ボンネットを開けているとき風にあおられるとステーが外れボンネットが不意に閉まるおそれがあります。特に風の強い日はご注意ください。
- お子さまにボンネットの開閉はさせないでください。ボンネットは大変重く、開閉中うっかり手を離すと思わぬけがにつながるおそれがあります。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

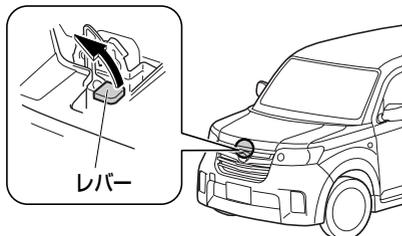
### 開けかた

#### ▼ 操作手順

1. インstrument パネル右下のオープナーを手前に引くと、ボンネット前部が少し浮き上がります。



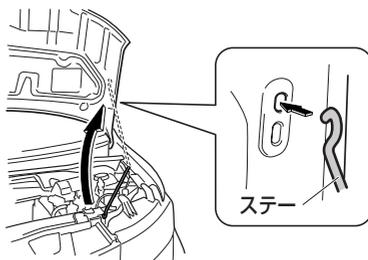
2. ボンネット前部中央にあるキャッチフックのレバーを矢印の方向に引き上げ、もう一方の手でボンネットを持ち上げます。



#### ⚠ 注意

- エンジン回転中や停止後は、レバーが熱くなっていることがあります。やけどや思わぬ事故につながるおそれがありますので、レバーを持つ前に必ず確認してください。

3. ボンネットをステーで確実に支えます。



#### ⚠ 注意

- エンジン回転中や停止直後は、ステーが熱くなっていることがあります。やけどや思わぬ事故につながるおそれがありますので、ステーを持つ前に必ず確認してください。
- ステーを確実に固定穴に差し込んでください。ステーが外れると大変危険です。

#### 🔧 アドバイス

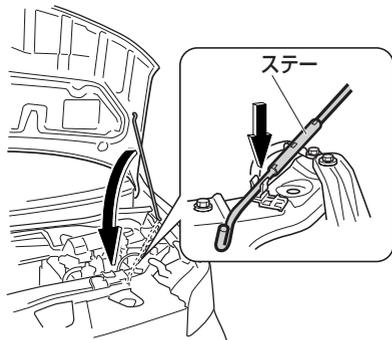
- ワイパーを起こしたままでボンネットを開けると、ワイパーがボンネットに当たり傷付くことがあります。



## 閉めかた

### ▼ 操作手順

1. ボンネットを片手で支えて、ステアを元の位置へ戻します。



2. ボンネットを静かに下げ、手で押さえるようにして閉めます。

### 👉 アドバイス

- ボンネットを閉めるとき、手で強く押さえずにください。

## フューエル リッド

### ▼ 操作を行う前に

### ⚠️ 警告

- 燃料は引火しやすいため、下記のことを守らないと火災につながり、やけどなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- エンジンは必ず止めてください。
- 車のドア、窓は閉めてください。
- タバコを吸うなど、火気を近づけないでください。
- フューエル キャップを開ける前に、必ず車体または給油機などの金属部分に触れて、身体の静電気除去を行ってください。身体に静電気を帯びていると、放電による火花が引火するなどで、やけどのおそれがあります。
- フューエル キャップを開けるなどの給油操作は、必ず静電気除去を行った方お一人で行ってください。
- 給油中に再び車内のシートに触れたり、座ったり、また人や物に触れると再帯電する場合があります。このようなときは再び給油機などの金属部分に触れて静電気除去を行ってください。
- フューエル キャップを開ける際は、必ずキャップのツマミ部分を持ち、ゆっくりと開けてください。気温が高いときなどは燃料タンク内の圧力が高くなり、給油口から燃料が吹き返すおそれがあります。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ⚠警告

- フューエル キャップを少しゆるめた時に「シュー」という音がする場合は、それ以上開けずに、その音が止まるのを確認してからゆっくりと開けてください。
- 給油中に燃料がこぼれた場合はただちに給油を止め、こぼれた燃料を布きれなどでふき取ってください。
- こぼれた燃料が車の塗装面に付着した場合は水洗いをおすすめします。付着したままで放置すると、塗装面が劣化するおそれがあります。
- 給油口にほかの人を近付けないでください。
- 給油するときは、給油口にノズルを確実に挿入してください。また、オートストップ作動後の継ぎ足し給油は行わないでください。給油口から燃料が吹きこぼれるおそれがあります。
- 給油終了後、フューエル キャップを閉める場合「カチッ、カチッ」と音がするまで右に回し、確実に閉まっていることを確認してください。
- スバル指定フューエル キャップ以外は使用しないでください。燃料漏れなどを起こすおそれがあり危険です。
- その他ガソリン スタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。
- 燃料には、人体に有害な発ガン性物質を含んでいる物もありますので、燃料の気化ガスを吸わないようご注意ください。

### ⚠注意

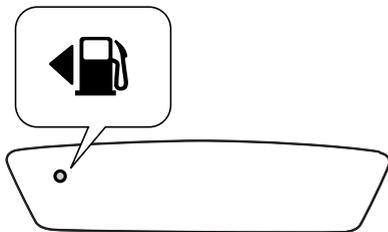
- 指定燃料は無鉛レギュラー ガソリン、または無鉛プレミアム ガソリンです。
- 給油時に、指定されている燃料であることを確認してください。
- 指定以外の燃料（粗悪なガソリン、アルコール系燃料、軽油、灯油など）を使用すると、エンジンの始動性が悪くなったり、ノッキングや出力の低下などが発生する場合があります。また、そのまま利用していると、エンジンや燃料系部品を損傷するおそれがあります。



## フューエル リッドの開閉

### 👉 アドバイス

- メーター内にフューエル リッドの車両取り付け方向を示しています。



#### ▼ 開けるとき

運転席足元右側にあるフューエル リッド オープナー レバーを引き上げます。



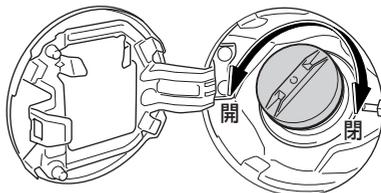
#### ▼ 閉めるとき

リッドを押して閉めます。

## フューエル キャップの開閉

#### ▼ 開けるとき

左に回して外します。

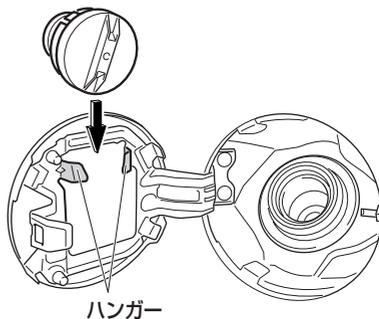


#### ▼ 閉めるとき

「カチッ カチッ」という音がするまで、右に回して閉めます。

## フューエル キャップ ハンガー

給油中は、外したフューエル キャップをフューエル リッド裏側にあるハンガーにかけておくことができます。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### パワー ウィンドウ

スイッチ操作により運転席、助手席、後席のウィンドウの開閉ができます。

▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- パワー ウィンドウは大変強い力で開閉しますので、開閉するときは、ほかの人の手・腕・頭・首などを挟んだり巻き込んだりしないよう注意してください。重大な傷害を受けるおそれがあります。
- お子さまにパワー ウィンドウの操作をさせないでください。開閉するとき、手・腕・頭・首などを挟んだり巻き込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあります。お子さまを乗せているときは、ロック スイッチを“OFF” にしてください。

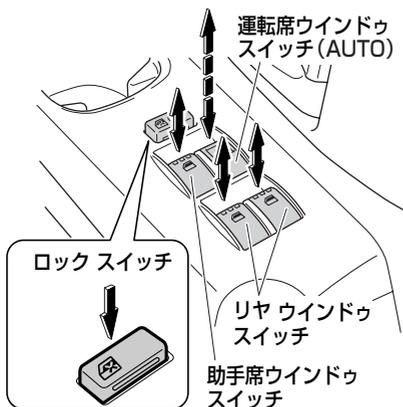
### 🔧 アドバイス

- 運転席スイッチとほかのスイッチを同時に逆方向へ動かさないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- ウィンドウを完全に開閉した状態でスイッチを押し続けると故障の原因となりますので、操作完了後はすぐに手を離してください。
- パワー ウィンドウの開閉はなるべくエンジン回転中に行ってください。エンジン停止時に行うと、バッテリーあがりの原因になります。
- ガラスが凍りついて固着したような状態でウィンドウ スイッチの“開”または“閉”を連続操作しないでください。故障の原因となります。
- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると、運転席ウィンドウ スイッチのマークが点灯します。



## 運転席ドア側スイッチ

エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、使用できます。



### ○運転席ウィンドウ スイッチ (AUTO)

#### ▼操作方法

スイッチを軽く押し下げている間ウィンドウ ガラスは開き、軽く引き上げている間ウィンドウ ガラスは閉まります。手を離すと、その位置で止まります。

「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げるとウィンドウ ガラスは自動的に全開、全閉します。途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作します。

### ○助手席ウィンドウ スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウィンドウ ガラスは開き、引き上げている間ウィンドウ ガラスは閉まります。手を離すと、その位置で止まります。

### ○リヤ ウィンドウ スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウィンドウ ガラスは開き、引き上げている間ウィンドウ ガラスは閉まります。手を離すと、その位置で止まります。

### ○ロック スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押すと“OFF”になり、運転席ウィンドウ ガラス以外は開閉できなくなります。

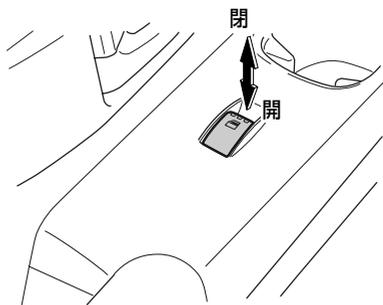
もう一度押すと解除されます。

## 助手席・リヤ ドア側スイッチ

エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、使用できます。

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウィンドウ ガラスは開き、引き上げている間ウィンドウ ガラスは閉まります。手を離すと、その位置で止まります。

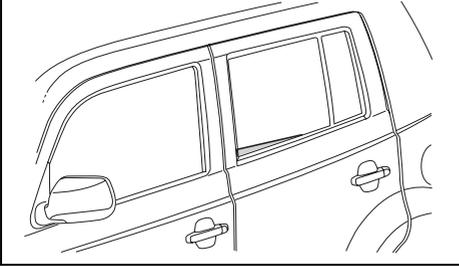




## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### アドバイス

- 後席左右のドア ウィンドウは全開になりません。



### ウィンドウ反転機構（運転席）

運転席ウィンドウ ガラスを閉めるときに、窓枠とウィンドウ ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、ウィンドウ ガラスの上昇を停止し、自動的にウィンドウ ガラスが下降します。

### アドバイス

- ウィンドウ反転機構は下記のときに作動します。
  - 運転席ウィンドウ ガラスの開閉をスイッチにより自動（AUTO）で閉めているとき
  - 特に小さな物を挟み込んだとき、ウィンドウ反転機構が作動しないことがあります。
  - 環境や走行条件により、異物を挟み込んだときと同じ衝撃がウィンドウ ガラスに加わると、ウィンドウ反転機構が作動することがあります。



## 初期設定

バッテリー交換やヒューズ交換などで、バッテリーとの接続が断られたときは、パワー ウィンドウの初期設定をしてください。

パワー ウィンドウの初期設定がされていないと、下記の機能は作動しません。

- 運転席ウィンドウ ガラスの自動開閉
- ウィンドウ反転機構（運転席）

### ▼ 操作手順

1. エンジン スイッチを“ON”の位置にします。
2. 運転席ウィンドウ スイッチを引上げ続け、ウィンドウ ガラスを全閉します。
3. 全閉後そのままの状態です約2秒間スイッチを引上げ続けます。



## 車を運転する前に 車体各部の調整

### 車体各部の調整

#### 防眩ルーム ミラー

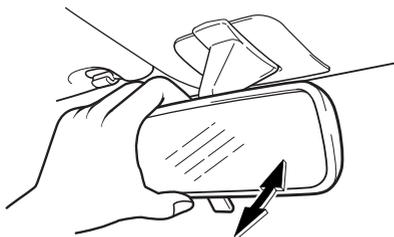
▼ 操作を行う前に

#### ⚠注意

- 調整は必ず走行前に行ってください。

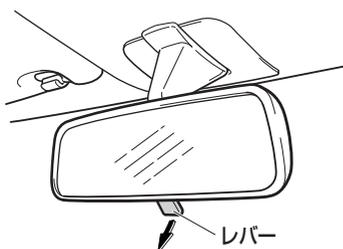
▼ 調整のしかた

手でルーム ミラーの角度を調整します。



▼ 夜間まぶしいときは

夜間走行中など、後続車のライトがミラーに映ってまぶしいとき、レバーを手前に引くとライトの反射が弱くなります。



#### ⚠注意

- 視界の調整をするときは、レバーを前方に押した状態で行ってください。

#### 電動格納式ドア ミラー

ミラーの格納、角度調整をスイッチの操作で行うことができます。

エンジン スイッチが“ACC”または“ON”の位置のときに使用できます。

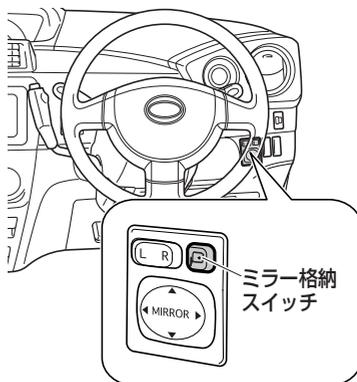
▼ 操作を行う前に

#### ⚠注意

- ミラーの操作を行う際は、ドアとミラーの間に手を挟まないように注意してください。
- ミラーを倒したまま走行しないでください。ミラーによる後方確認ができず事故につながるおそれがあります。

▼ 格納のしかた

ミラー格納スイッチを押すと、ミラーを格納することができます。もう一度押すと元に戻ります。走行するときは、必ず元に戻してください。





▼調整のしかた

1. 左右切り替えスイッチを調整する側に合わせます。
2. 調整スイッチで、ミラーの角度を調整します。



⚠注意

- 調整は必ず走行前に行ってください。

👉アドバイス

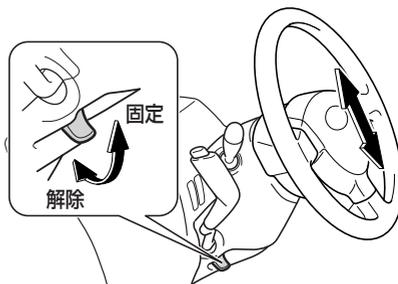
- 調整するとき以外は、左右切り替えスイッチを中立（中央）の位置に合わせておいてください。

チルト ステアリング

ハンドルの位置を調整することができます。

▼調整のしかた

レバーを押し下げ、ハンドルを上下に動かし適切な位置に調整します。その状態でレバーを引き上げると固定されます。



⚠警告

- 走行中はハンドル位置の調整をしないでください。運転を誤り思わぬ事故の原因となるおそれがあり危険です。
- ハンドル位置の調整をしたあとは、確実に固定されていることを確認してください。固定が不十分だとハンドル位置が突然変わり、思わぬ事故の原因となるおそれがあり危険です。



